

花ごよみ 7月

2024年
6月21日
257号

発行：公財）東京動物園協会 井の頭自然文化園

ユリは夏の花、7月になると咲き始めます。ユリ科の仲間のヤブカンゾウ・キツネノカミソリ・ギボウシなどもこの時期に開花します。



オニユリ（鬼百合）

日本に自生するユリの原種15種のうちの一つです。種子はつけず、代わりに葉の付け根（葉腋）に養分を貯めた幼芽（ムカゴ）がつき、地上に落ちて芽を出します。



カノコユリ（鹿の子百合）

日本に自生するユリの原種で、鹿の子模様に似た斑点がその名の由来とも言われます。鮮やかな花弁は、紅色の「鹿の子絞り」の染め物のようです。



シロカノコユリ（白鹿の子百合）

カノコユリが変異で白花になったものです。カノコユリの園芸種として栽培され、なかでも花粉の黄色いものは「峰の雪」と呼ばれます。

花木



① 矮性サルズベリ



② ムクゲ



③ アベリア

草花



④ ヒメヒオウギスイセン



⑤ オオバギボウシ



⑥ ミソハギ

山野草園



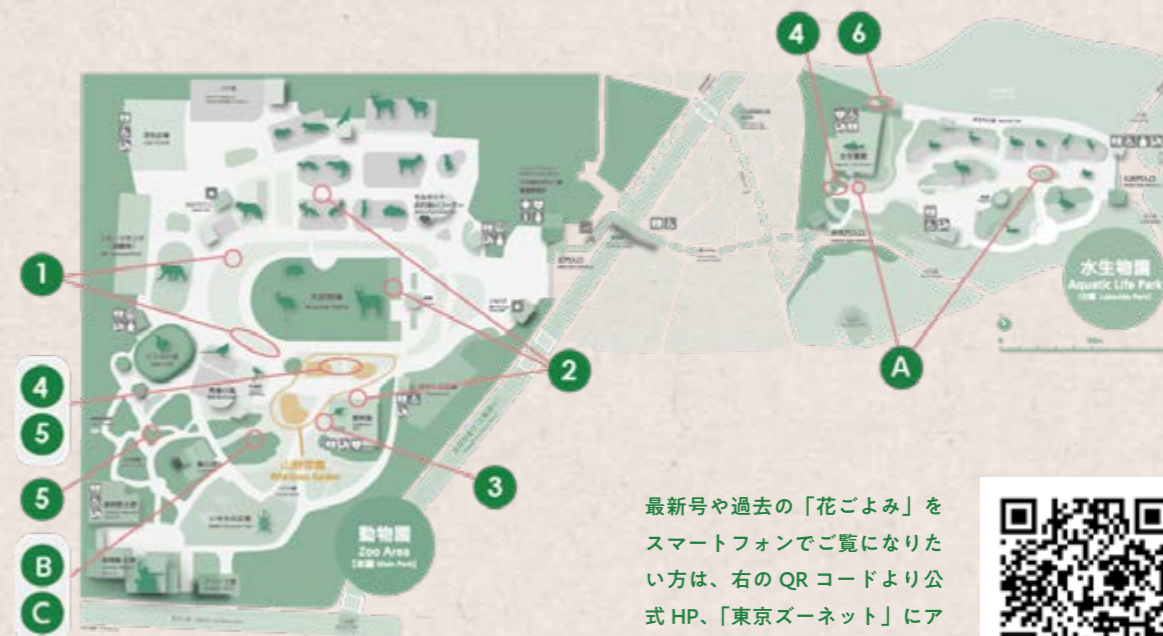
コバノギボウシ



ヤブカンゾウ



キツネノカミソリ



最新号や過去の「花ごよみ」をスマートフォンでご覧になりたい方は、右のQRコードより公式HP、「東京ズーネット」にアクセスしてください。

